



乗艦実習 史料館研修



令和6年10月15日

10月15日、護衛艦こんごう乗艦実習と海上自衛隊佐世保資料館「セイルタワー」研修に行きました。





護衛艦こんごうは、平成5年に海自初のイー
ジスシステム搭載艦として就役した「こんごう
型」護衛艦の1番艦です。就役から30年以上
経過した現在も第一線で日本の防空を担ってい
ます。（詳細についてはここで書くと長くなり
過ぎるので、割愛します(・_・;)）

こんごうは大きい艦の部類には入りますが、
それでも艦内のスペースは限られているので、
少人数のグループに分かれて回り、各区画ごと
に仕事内容の説明などを受けました。



海上自衛隊佐世保史料館は日本帝国海軍から海上自衛隊に至る現在までの資料が展示されており、その変遷を知ることができる施設です。

旧海軍時代に海軍士官の宿泊、福利厚生施設として利用していた海軍水交社の建物を一部再利用した建物で屋上部の構造物が船の帆にも見えることから「セイルタワー」の愛称で親しまれています。





←赤いカバーが掛かっている席は艦長席。実際に艦艇勤務になったら絶対にできないことなので、しっかり堪能しましょう(笑)



施設は7階建てで、上から下に行くにしたがって過去～現在という流れの展示になっています。触って体験もできるようにもなっているので、学生も楽しみながら旧海軍からの歴史を学ぶことができましたようです。一般の方も無料で入れますので、佐世保にお越しの際はぜひご来場ください。